

弘前大学医学部附属病院で診療を受けられる皆様へ

本院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない患者さんもしくは患者さんの代理人の方は、下記の連絡先までお申し出ください。

1. 研究課題名	口腔がんにおける治療法別の局所再発に関する検討		
2. 対象患者	当科で口腔がん治療を行った患者さん110名		
3. 対象となる期間	2000年 1月 1日 ~ 2017年 12月 31日		
4. 実施診療科等	歯科口腔外科		
5. 研究責任者	氏名	小林 恒	所属 歯科口腔外科学講座
6. 共同研究機関 (共同研究機関研究責任者)	なし		
7. 研究の意義	口腔がんの治療法として手術による切除が標準的治療とされていますが、手術をせずに機能と見た目を温存出来る超選択的動注化学放射線治療という方法もあります。ふたつの治療法の治療成績を比べることで超選択的動注化学療法が手術に替わる治療となるかを明らかにする意義は大きいと思います。		
8. 研究の目的	口腔がん治療として手術療法と超選択的動注化学放射線治療の再発率と生存率を比べてみます。超選択的動注化学放射線治療が手術に替わる標準治療となり得るかを検討します。		
9. 研究の方法 (使用・提供する資料等および外部に提供する場合の方法等)	口腔がんに対して超選択的動注化学放射線治療もしくは手術を行った患者さんの診療記録から治療方法、治療経過に関する情報を集めて2つのグループについて治療後の再発の頻度と生存率を比較します。		
10. 個人情報の保護	データは匿名化(氏名等を削除し、この研究のための識別符号を付与)され、本院の研究責任者である小林恒のスタンドアローンのパソコン中に保管管理し個人情報の保護に十分留意します。 拒否の申し出があった場合には解析対象から除外します。ただし、すでに研究成果公表後に拒否があった場合には解析結果の修正に応じられないことをご承知ください。		
11. 利益相反に関する状況	利益相反はありません。		
12. 連絡先	弘前大学大学院医学研究科歯科口腔外科学講座 教授 小林 恒		
	電話	0172-39-5126	FAX 0172-39-5128